

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月30日

上場会社名 竹本容器株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4248 URL https://www.takemotopkg.com  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 竹本 笑子  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画室長(氏名) 戸田 琢哉 (TEL) 03(3845)6107  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,748	△0.1	230	16.8	244	28.2	188	75.8
2024年12月期第1四半期	3,750	7.1	197	61.5	190	42.1	106	27.1

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △103百万円( -%) 2024年12月期第1四半期 374百万円( 105.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	15.62	15.56
2024年12月期第1四半期	8.89	8.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	16,953	11,374	66.8
2024年12月期	18,236	11,695	63.9

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 11,326百万円 2024年12月期 11,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,900	1.4	500	△0.5	520	4.9	370	23.0	30.71
通期	15,850	1.4	980	3.7	1,010	4.3	720	12.5	59.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期1Q	12,529,200株	2024年12月期	12,529,200株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年12月期1Q	481,704株	2024年12月期	482,304株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期1Q	12,046,969株	2024年12月期1Q	12,031,916株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外国人観光客の増加による需要の増加、雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、原材料価格の高止まりや物価の上昇、国際情勢の混乱の長期化もあり、依然として先行き不透明な状況は継続しています。また、中国においては、不動産価格の低迷等に起因した消費者の節約志向の継続により個人消費は依然として低迷しております。今後は、米国関税政策の影響も懸念されております。

このような状況において、当社グループは生活上必要不可欠な容器－カタチ（容）あるウツワ（器）－をつうじて、お客様の商品である内容物の価値を安全に包み、さらにその価値と個性化を高め「世界の器文化に貢献」することを使命とし、お客様の求める商品価値の創造とより高い満足を目指して、Standoutなパッケージングソリューションを提供しております。

また、当社グループは自然に還りやすい「生分解性樹脂」を使用した容器を開発して以来、植物由来のバイオマス原料やリサイクルされた原材料を使用した容器、付替・詰替機能の付加により繰り返し使用できる容器、樹脂原材料の使用量を削減した容器など、資源循環型パッケージングカンパニーを目指して幅広くラインナップするとともに新たな製品開発も進めております。

当第1四半期連結累計期間における資源循環型パッケージング売上高は資源循環型パッケージングのラインナップ、品ぞろえの充実をお客様から評価いただいたことで、9億10百万円（連結売上高に占める割合24.3%）となりました。

日本国内においては、スタンダードボトルを軸とした開発提案型の営業活動を継続して行いお客様の新製品投入に合わせた新規案件の獲得に努めました。大口のリピート注文の減少により売上高は29億48百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

また、インドでは化粧品市場の拡大に合わせた製品拡充により売上高は1億84百万円（前年同期比35.0%増）となりました。一方、中国国内では同業他社との競争激化もある中で、食品分野の開拓など営業面の見直しを図り、新規案件獲得増も寄与し、売上高は6億6百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

損益面では日本国内は販売価格の見直し効果の浸透で売上総利益率が増加したものの、売上高の減少により売上総利益額も減少しました。一方、中国国内では売上高に見合った生産体制を構築し、生産の自動化の範囲を拡張することで損益の改善を図ったこと、またインドでは旺盛な受注に対応し黒字化を達成したことなどで、連結営業利益は前年同期比で増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は37億48百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は2億30百万円（前年同期比16.8%増）、経常利益は2億44百万円（前年同期比28.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億88百万円（前年同期比75.8%増）となりました。

なお、当社グループは、容器事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しています。

また、販売先主要事業内容ごとの販売実績売上高は次のとおりです。

区分	前第1四半期 連結累計期間 売上高(千円)	当第1四半期 連結累計期間 売上高(千円)	増減(比率)
化粧・美容	2,345,789	2,330,442	△0.7%
日用・雑貨	257,299	239,328	△7.0%
食品・健康食品	348,147	324,189	△6.9%
化学・医薬	239,130	205,041	△14.3%
卸、その他	559,982	649,058	15.9%
計	3,750,349	3,748,059	△0.1%

(注) 1. 上記の区分は当社グループの販売品目である容器類について、販売先の主要事業内容により分類したものであります。販売先における容器等の用途と上記区分名称は異なる場合があります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して12億82百万円減少の169億53百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して10億64百万円減少の100億55百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が8億28百万円減少、受取手形及び売掛金が1億12百万円減少、商品及び製品が90百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2億18百万円減少の68億97百万円となりました。主な変動要因は、建物及び構築物（純額）が1億8百万円減少、機械装置及び運搬具（純額）が75百万円減少、その他（純額）のうち、金型（純額）が45百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して8億20百万円減少の36億36百万円となりました。主な変動要因は、電子記録債務が5億34百万円減少、未払法人税が86百万円減少、「その他」のうち、未払消費税等が1億14百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1億41百万円減少の19億42百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が1億25百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して3億20百万円減少の113億74百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金が1億88百万円増加、剰余金の配当が2億16百万円あったこと、為替換算調整勘定が2億92百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年1月31日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,026,949	5,198,838
受取手形及び売掛金	2,987,678	2,875,118
商品及び製品	1,490,016	1,399,816
仕掛品	39,486	36,790
原材料及び貯蔵品	383,162	366,551
その他	195,455	179,635
貸倒引当金	△2,358	△877
流動資産合計	11,120,390	10,055,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,298,985	3,190,074
機械装置及び運搬具（純額）	1,703,339	1,627,952
その他（純額）	1,564,004	1,509,654
有形固定資産合計	6,566,328	6,327,681
無形固定資産		
投資その他の資産	357,696	370,841
その他	193,689	201,100
貸倒引当金	△1,755	△1,755
投資その他の資産合計	191,934	199,345
固定資産合計	7,115,960	6,897,868
資産合計	18,236,350	16,953,741

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	635,342	642,747
電子記録債務	1,855,795	1,321,234
1年内返済予定の長期借入金	557,392	526,797
未払法人税等	183,543	97,134
その他	1,225,472	1,048,835
流動負債合計	4,457,546	3,636,748
固定負債		
長期借入金	1,697,481	1,571,926
退職給付に係る負債	352,056	360,222
資産除去債務	9,907	9,912
繰延税金負債	23,807	—
固定負債合計	2,083,252	1,942,061
負債合計	6,540,798	5,578,809
純資産の部		
株主資本		
資本金	803,421	803,421
資本剰余金	1,031,379	1,031,346
利益剰余金	8,458,597	8,429,875
自己株式	△360,945	△360,496
株主資本合計	9,932,453	9,904,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,903	3,418
為替換算調整勘定	1,692,834	1,400,813
退職給付に係る調整累計額	18,254	17,969
その他の包括利益累計額合計	1,713,992	1,422,201
新株予約権	49,105	48,583
純資産合計	11,695,551	11,374,931
負債純資産合計	18,236,350	16,953,741

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	3,750,349	3,748,059
売上原価	2,724,301	2,682,716
売上総利益	1,026,047	1,065,342
販売費及び一般管理費	828,976	835,135
営業利益	197,071	230,207
営業外収益		
受取利息	7,451	6,525
為替差益	—	5,636
受取保険金	1,193	—
その他	4,141	4,588
営業外収益合計	12,786	16,751
営業外費用		
支払利息	3,420	2,733
為替差損	15,011	—
その他	1,113	218
営業外費用合計	19,545	2,951
経常利益	190,312	244,007
特別損失		
固定資産除却損	373	375
特別損失合計	373	375
税金等調整前四半期純利益	189,938	243,632
法人税、住民税及び事業税	95,184	86,045
法人税等調整額	△12,232	△30,535
法人税等合計	82,951	55,509
四半期純利益	106,986	188,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,986	188,122

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
四半期純利益	106,986	188,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	515
為替換算調整勘定	266,963	△292,020
退職給付に係る調整額	46	△285
その他の包括利益合計	267,088	△291,790
四半期包括利益	374,075	△103,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,075	△103,668

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表及び連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、容器事業の単一セグメントで構成されているため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	261,231千円	251,317千円